

第8次旭川市総合計画基本計画改定案に係る市民説明会における意見について

資料6

番号	会場	主な意見	意見の取扱い
1	東部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少について、同じ北海道の都市である札幌市と旭川市とでは大きな差がある状況であり、札幌市の人口は増えているのに、旭川市はどのように減っているのかについて分析を行い、具体的な方策を検討していく必要がある。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
2	東部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川市は自然災害が少ないということがいわれているが、冬についてはどうか。 ●現在の除雪体制には問題があり、決して、便利な生活とはいえない状況である。 ●また、実際に住んでいる者にはそれほど気にならないものであっても、外から見て、交通の便や除雪の体制など、冬期間は便利になっているといえるかどうかについても考える必要がある。 	◎基本政策10において、雪害への対策に係る表現の追加を検討します。
3	東部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療費助成について、旭川市も助成を拡充してきているが、周辺町の助成には及ばない状況であり、子ども医療費助成を理由に周辺町に家を新築したという人もいる。 ●人口減の歯止めと少子化対策に向けて、子ども医療費助成拡大は大きな効果があると考えられる。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。

4	東部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢化対策の一環として、介護労働者の処遇改善のための施策、例えば、介護福祉士養成校の新設などが必要であるとする。 ●介護については、多くの事業所で人手不足であり、介護労働者の処遇改善が必要であるとする。 	◎基本政策3において、福祉や介護に関わる人材の確保に係る表現の追加を検討します。
5	東部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●LGBTの人たちの権利向上も重要である。先進事例を参考に、同性カップルを認めるなど、人権が保障されるような取組が必要である。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
6	東部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●障害者の雇用も重要である。国からはガイドラインも示されており、その内容を具体化するような取組が必要である。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
7	北部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●目指す都市像の実現のためには、多くの人々が旭川に住むようにならないが、旭川に働くところがないということが大きなネックになっていると思う。若者が帰ってくる場所がないという話も聞く。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。

8	北部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川空港の利用促進について、道内7空港の一括民間委託への動きの中で、旭川空港は高い就航率を保っている。特に新千歳空港に欠航が増える冬期間において、旭川空港がハブ空港としての役割を果たしていくということについて、旭川市として、何か積極的な方策は持っているか。 ●空港が活性化していくことにより、企業の誘致や人口の増加にもつながっていくと思うので、道内7空港の一括民間委託を好機として捉え、市としても力を入れて取り組んでほしいと思う。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
9	北部 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●観光について、外国人観光客が増えてきている状況であるが、外国人観光客に対する案内板の設置や通訳の確保など、ハード面、ソフト面における整備について、学生のボランティアを活用していけば、様々なことができるのではないかと。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
10	永山 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川市の人口が減少していく中で、立地適正化計画の考え方に基づき、「コンパクト化とネットワーク化の推進」を進めていくことが必要であると思う。 ●立地適正化計画の内容は素晴らしいものであると思うが、その計画がなかなか進んでいないということは残念である。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
11	永山 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●総合計画基本計画の見直しにおいては、「多発する自然災害への対策」が一つの柱となっているが、近年においては、雪も災害の一つとして捉え、大雪への対策についても考えていく必要がある。 	◎基本政策10において、雪害への対策に係る表現の追加を検討します。

12	永山 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●地震などの災害については、本市は、他都市と比べれば多いとは感じないが、雪の問題が一番重大であると感じている。 ●地域でも高齢化が進んでおり、除雪が原因で命を落とす人もいる状況であり、若者に対して除雪の仕事を増やしていくというような方策も必要である。 ●雪の問題も含め、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるような具体的な方策についても検討していかなければ、住民がどんどん減ってしまうのではないか。 	◎基本政策10において、雪害への対策に係る表現の追加を検討します。
13	神居 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川空港の利用促進について、高い就航率や高い利便性がアピールされているが、便数は非常に少ないと思う。 ●西日本に行くことが多いが、乗換えをしなければ行くことができないことから、往復がそれぞれ1日ばかりになってしまう。 ●便数が少ないために、希望する便が予約できないことや、格安航空も撤退しているなど、旭川空港にあまり魅力を感じない。 ●空港の施設を充実させるというよりも、国内線をはじめとする便の充実に取り組んでもらいたいと思う。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
14	神居 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●地域でも高齢化が進んでおり、夫婦ともに高齢の世帯も多い。 ●高齢になっても地域で暮らしたい高齢者が多いが、地域で暮らしていくための情報が少ない。 ●在宅医療などに関する情報が、高齢者の夫婦など、必要な人に伝わるよう、情報提供の充実を進める必要がある。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
15	神居 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少について、各自治体で対応できる問題ではないのかもしれないが、雇用を充実させるなど、どのような形で各年齢層のバランスを良くしていくかを検討する必要がある。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。

16	神居 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川市は車社会であることから、まちなかに無料の、2,000~3,000台規模の駐車場を設置するなどして、まちに人を集め、中心市街地を活性化していくことを考えていく必要がある。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
17	神居 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●空港の一括民間委託により、新千歳空港にますます乗降客が集中し、旭川空港の乗降客は減るのではないかと懸念している。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
18	神居 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川市は、大きな地震が起こる確率が低いなど、自然災害が少ないことを魅力として打ち出しているとの説明があったが、逆に考えると、災害を経験していないことから、災害への対策を持っていないともいえるのではないか。 ●全国的に数十年に一度の災害が起こっている現在、旭川市で万が一の確率で大きな災害が起こった場合の対策についても検討する必要がある。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
19	神居 住民センター	<ul style="list-style-type: none"> ●災害はいつやってくるか分からないものである。 ●防災はまちづくりの基本である。自助・公助・共助の視点から、安全・安心で住みよい地域づくりを進めていく必要がある。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
20	ときわ 市民ホール	<ul style="list-style-type: none"> ●改定案のポイントでは触れられていないが、総合計画では、障害者や高齢者に対する施策や、ものづくりや産業についての施策も引き続き、重要であると考えている。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。

23	ときわ 市民ホール	<ul style="list-style-type: none"> ●企業誘致について、災害が少ない点など、旭川市の利点をもう少し強調していった方が良いのではないか。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。
24	ときわ 市民ホール	<ul style="list-style-type: none"> ●「少子高齢化・人口減少の進行」について、人口減少下であっても持続可能なまちづくりを行っていくことが必要である。 ●人口は減少していくものであり、人口の減少をできるだけ緩やかにしていきたいということであり、国の施策では、「人口減少社会」, 「少子高齢社会」ということを認めた上で施策を展開している。 ●もし可能であれば、そのようなことをしっかりと位置付けた上で表現した方が分かりやすいのではないか。 	○今後の取組等の参考とさせていただきます。